

事業計画書

団体名	○○○○○○会 事業内容を誰もが理解できるよう、分かりやすく25字以内で簡潔に記入してください。	
事業名	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
事業実施地域		
活動の種類	(該当するものを○で囲んでください。複数選択可) ① 環境保全活動 ② 子育て支援活動 ③ 共助型福祉活動 ④ 地域の安心・安全 ⑤ 地域美化活動 ⑥ 地域産業おこし ⑦ 地域商業の活性化 ⑧ 農村・都市交流活動 ⑨ 地域スポーツ振興 ⑩ 地域文化活動 ⑪ 健康なまちづくり ⑫ その他 ()	
主な活動	(1) 選択された番号のうち、もっとも重点においている活動を1つ選んでください。	
地域課題・事業の目的	実施する事業内容が複数ある場合で対象が異なる場合は、分けて記入してください。	
対象となる地域住民	(※ どのような地域住民のため実施される事業か、想定される対象や人数をわかる範囲で記入してください。) 区内在住の子育て世代の男性とその子ども (約○○人)	
前年度の事業実績と課題 (新規の場合記入不要)	(※ 前年度実施した事業の内容や回数、参加者数、得ら 継続して事業を実施される場合は、前年度に実施された際に今後の課題として認識された内容を記入してください。	
課題解決に向けた工夫点等		
事業内容	目的達成のためにどのような内容の事業を行うのか、個々の取組ごとに、実施時期・実施場所等を記入してください。	
	時期 (※ 可能な限り具体的に) ○月○日 ○月○日 ○月上旬	実施内容 (※ 想定される参加者数を分かる範囲で記入してください。) ○○○の準備会 ○○公民館 ○○○○開催 ○○地域 (○○名参加予定) ○○○○作成
交付金の活用による事業の効果	(※ 事業を通じて地域や地域住民にもたらされると見込まれる効果を記入してください。)	

事業計画書別紙（評価項目別事業の特徴）

評価項目（※）	事業の特徴 (各評価項目に関する事業の強みと成果目標を明記してください。)
公益性	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>特定の人や団体の利益ではなく、いかに地域や幅広い区民の利益になる活動であるかについてアピールしてください。 また、地域団体等との連携などがあればご記入ください。</p> </div>
公開性	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>親睦的な内輪の活動ではなく、広く区民の参加を求めている事業であることをご記入ください。特に活動の運営を様々な主体と連携して行っている場合はそのことをアピールしてください。</p> </div>
独創性	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>他の団体にはない、独創的な視点や工夫があればご記入ください(地域ならではの資源を活用するなど)。また、その分野での先進的な取組であればそのことをアピールしてください。 前年度以前から行っている事業の場合は、前年度から工夫した点をご記入ください(事業計画の「課題解決に向けた工夫点等」の転記でも可)。</p> </div>
持続性	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>地域に根差した活動として翌年度以降も継続していく見込みがある、効果が一過性で終わる事業ではないということをおアピールしてください。また、交付金の交付終了後も事業や事業効果の維持・向上を可能にするための仕組みや仕掛けがあればご記入ください。</p> </div>

※評価項目の説明

- ・ 公益性
社会や地域の課題の解決に貢献する公益性を持っているか。
- ・ 公開性
団体構成員以外の区民も自由に参加できるなど、多様な交流を図ることができるか。
- ・ 独創性
他団体にはない、独創的な企画か。前年度以前から行っている事業の場合は、これまでの課題等を踏まえて工夫しているか。
- ・ 持続性
実現性が高く、実施効果が一過性に終わらない事業であるか。

第4号様式（第5条関係）

収 支 予 算 書

1 収入（対象経費）

項目		金額（円）
	交付金以外に収入があり、計算上の上限額だと収入の合計が支出の合計を超過するような場合は、超過しないよう（収入と支出の合計が一致するよう）交付金を減らして記入してください。	450,000円
左京区まちづくり活動支援交付金	加算（第5号様式から転記） ※ 他の交付金等を受ける場合は、適用できません。	50,000円
	合計	500,000円
併用する他の交付金、補助金等 注1）注2）	京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金	
	その他補助金（民間助成金を除く） 名称（	府交付金は、見込額を記入してください。国・独立行政法人の補助金やその他の府補助金があれば「その他補助金」に記入してください。
民間助成金等		
事業収入 （参加費、寄付金、物品売上金等）	参加費（500円×100人）	50,000円
自己負担		250,000円
収入合計		800,000円

注1）左京区まちづくり活動支援交付金との合計が10万円（大学・学生団体と区民団体との協働の場合は20万円）+10万円（同左）を超える額の5分の4を上回る場合は、それ以下になるよう交付金の額を調整（減額）してください。

注2）併用する他の交付金は、申請中、申請見込みのものも記入してください。

2 支出（対象経費のみ）

項目	内訳（名称、単価、数量等を具体的に御記入ください。）	金額（円）
講師謝礼 （謝金・交通費）	講師謝礼（10,000円×5）	50,000円
旅費 （事務局等交通費）	スタッフ交通費（500円×10回）	5,000円
消耗品費	材料費（〇〇用の〇〇）	50,000円
	文具購入費	10,000円
賃借料	会場使用料（25,000円×3）	75,000円
諸費	事業開催チラシ印刷費（2,000枚）	100,000円
	〇〇冊子デザイン・印刷費	250,000円
	〇〇運搬費（5,000円×5）	25,000円
	郵送費	35,000円
	〇〇〇〇費	100,000円
委託料	〇〇設置費	100,000円
備品購入費		
その他		
「対象事業費の例」を参照し、交付金の対象経費の内訳を具体的に記入してください。計画段階であっても適正な事業規模であることを確認する必要がありますので、できるだけ具体的に必要最小限で積算してください。 また、収入と支出の合計を一致させてください。		800,000円

※ 「収入合計＝支出合計」となるよう記入してください。

第5号様式（第5条関係）

無償の役務提供計画書

実施予定日	取組名	無償の役務提供量（a） （従事者数×従事時間）	a × 500（円）
○月○日	○○○○の開催	80 (20人×4時間)	40,000円
○月○日	○○○○の開催	60 (10人×4時間) (10人×2時間)	30,000円
		合 計（b）	70,000円
		b と 50,000 円の どちらか低い額（注）	50,000円

↓
第4号様式の「交付金（加算）」欄に転記してください。

- 注) 基本額と合わせて事業経費を超える場合は、それ以下になるよう減額した額を記入してください。
- ※ 取組当日のものに限ります。（事前の打ち合わせ等は対象としません。）
 - ※ 1時間未満の従事時間は、切り捨ててください。
 - ※ 京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金等の他の公共団体の交付金を受ける場合は加算されません。